

TTC 定例山行実施記録表

2013年10月3日 報告者 高橋

山行名	岩殿山 (634m 山梨県)				
実施日	2013年9月28日(土) 日帰り 公共交通機関利用				
天候/参加人員	天候：快晴 レベル★☆☆ 参加人数：12名 [男6名/女6名]				
パーティスタッフ	CL/計画：、SL：、会計：なし、救護：、写真： スタッフ名削除				
参加メンバー	1班 ※ 2班 ※ 参加者名削除 3班 ※ ※ 班長				
費用 2,540円 (本厚木駅起点)	本厚木→大月 1,350円 猿橋→本厚木 1,190円 合計 2,540円				
歩行/行動時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	行動時間比(実行/計画) 1.00
	ガイドブック	4:20			歩行時間比(実行/計画) 0.96
	計画	4:40	1:20	6:00	歩行時間比(実行/ガイドブック) 1.04
	実行	4:30	1:30	6:00	
実行コースタイム記録					
		0:35	0:35	0:45	0:55
本厚木駅==町田駅==八王子駅==高尾駅==大月駅……………浅利登山口……………稚児落とし……………兜岩……………					
7:15	7:29/42	8:07/11	8:18/20	8:57/9:10	9:45/50
	1:15	0:25			10:25/35
					11:20/35
岩殿山山頂……………猿橋……………猿橋駅==高尾駅==八王子駅==町田駅==本厚木駅					
12:30/13:15	14:30/45	15:10/25	16:15/24	16:29/51	16:59
					17:14
コースの概要、特記事項、反省事項等					
<p>気持ちの良い秋晴れになった今日は、ハイキングにとって素晴らしい一日となることを暗示しているようだ。予定通りの時間に本厚木駅へ集合したが、2名が不参加で12名になり、当駅に集合した10名は大月駅に向かった。8:57分にJR大月駅に着き出口には2名が待っており、これで全員が集合した。線路沿いを初狩方面に歩き右に曲がりJR線の高架橋(浅利橋)を渡り、ほぼ道なりに行くと中央高速道路をくぐる。しばらく歩くと向こう岸の下のコンパネがめくれ上がった吊橋があり渡ると、舗装道路になり稚児落としの看板沿いに歩く。三叉路で休憩をして、少し行くと階段があり、ここから山道になる。</p> <p>急登になるが山が高くなく、30分ほど急登で稚児落としに着く。途中で富士山が見え一同「オー！富士山だの声が聞こえる」下を見ると大月の町並みが一望だ。稚児落としでは名カメラマンが集合写真を撮ったが、カメラマンの後ろは断崖絶壁でヒヤヒヤした。少し休憩をして岩殿山方面に行き後ろを振り向くと稚児落としの断崖絶壁が一望できる。凄い絶壁である。途中で富士山が見え隠れして、気持ちの良い尾根歩きが続く。稚児落としから40分ほど歩くと鎖場に着く。「やっぱり、鎖場は下りの方が大変だね」の声が聞こえる。鎖場は2ヶ所あり、少し行くとコルに着き、ここから岩殿山への登りで階段が出てくると頂上が近い。頂上には634mの標識や東屋があり、大月市内が一望出来中央高速道路やJR線を走っている電車が良く見える絶景の頂上だ。東屋で一同昼食をとり下山するが、階段が続きつまらない下りかと思うころに山道になる。</p> <p>しばらく下るとアスファルトの道になり、猿橋方面と書かれた標識に沿って、日本三大奇橋の猿橋を見に行く。猿橋までひたすらアスファルトの道を歩き、東電の駒橋発電所を過ぎ20分ほどで猿橋に着いた。ゆっくり猿橋を見たのは初めてだったが、日本三大奇橋といわれることだけはあつた。ここでも、名カメラマンの活躍が目立つ。記念写真を撮って、アスファルトの道を20分歩くと猿橋駅に着いて解散となった。</p> <p>初めてのリーダー 先頭を歩くのも初めてで、何回も後ろから早いです、後ろがまだ来ていませんと言われ、全体を見る余裕がなかった。頼りないリーダーでしたが参加メンバーの協力により、予定より早くゴールの猿橋駅に着くことができました。皆様、有難うございました。[CL]</p>					